別表第十三（第十三号関係）

データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
015	00001	市区町村コード	滞納者情報管理	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
015	00002	宛名番号	滞納者情報管理	○	○	X	15			必須	個人（法人）を一意に識別する番号		◎
015	01413	最新フラグ	滞納者情報管理			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
015	00003	勤務先_宛名番号	滞納者情報管理			X	15			任意	滞納者の勤務先法人の宛名番号		◎
015	00004	生活保護受給フラグ	滞納者情報管理			X	1			必須	滞納者の生活保護受給の有無を示すフラグ（0：対象外、1：対象）	生活保護を受給している場合、「対象」とする	◎
015	00005	納税組合加入フラグ	滞納者情報管理			X	1			任意	納税組合に加入しているか否かを示すフラグ（0：対象外、1：対象）	加入している場合、「対象」とする	○
015	00006	滞納原因	滞納者情報管理			N	500			任意	滞納の原因		○
015	00007	職種	滞納者情報管理			N	300			任意	滞納者の職種（個人の場合）		○
015	00008	居所不明者フラグ	滞納者情報管理			X	1			必須	滞納者が居所不明者か否かを示すフラグ（0：対象外、1：対象）	居住不明者に該当する場合、「対象」とする	◎
015	00009	他機関異動対象者	滞納者情報管理			X	1			任意	滞納管理を都道府県や滞納整理機構等に移管した者に該当するか否かを示すフラグ（0：対象外、1：対象）	移管した者に該当する場合、「対象」とする	○
015	00010	最終接触日	滞納者情報管理			DATE	10			任意	滞納者との最終接触日		◎
015	01414	地区	滞納者情報管理			X	3	999		任意	滞納者が設定されている地区および市街地区（国籍等）	各自治体固有のコード利用を想定	○
015	01415	削除フラグ	滞納者情報管理			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
015	00011	操作者ID	滞納者情報管理			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
015	00012	操作年月日	滞納者情報管理			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
015	00013	操作時刻	滞納者情報管理			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
015	00014	市区町村コード	滞納明細管理	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
015	01659	合併前_市区町村コード	滞納明細管理	○	○	X	6			必須	合併前の市区町村コード	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・合併前の市区町村コードがない場合は、市区町村コードと同値を設定すること	○
015	00016	賦課年度	滞納明細管理	○	○	YEAR	4			必須	納税義務者に対し納めなければならない税額を決定及び通知した年度		◎
015	00017	課税年度	滞納明細管理	○	○	YEAR	4			必須	・課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度 ・法人住民税の場合、法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限（申告期限が延長されている法人の場合は延長前の申告期限）が属する年度	法人の場合で課税年度を管理していない場合は、賦課年度と同じ値を設定すること	◎
015	00018	通知書番号	滞納明細管理	○	○	X	20			必須	・通知書を特定可能な番号 ・軽自動車税においては徴収単位を一意に特定可能な番号 ・法人住民税の場合、法人を一意に特定可能な番号		◎
015	00019	業務詳細（税目）コード	滞納明細管理	○	○	X	2	016-008		必須	対象となる業務の詳細（税目）を示すコード		◎